

ダイワ欧州輸出関連株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約5年間(2015年6月1日～2020年5月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)(以下「欧州の取引所上場等」といいます。)(以下「欧州の株式等」といいます。) ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)を含みます。
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。</p> <p>ⅰ. 財・サービス等の輸出</p> <p>ⅱ. 観光など非居住者による欧州域内での需要</p> <p>ⅲ. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入等</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

運用報告書(全体版) 第6期 (決算日 2018年5月28日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)」は、このたび、第6期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5664>
<5665>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
2期末(2016年5月27日)	円 8,892	円 0	% △ 6.8	8,959	% △ 7.2	% 95.6	% -	百万円 1,531
3期末(2016年11月28日)	8,543	0	△ 3.9	8,947	△ 0.1	99.1	-	975
4期末(2017年5月29日)	10,073	0	17.9	10,421	16.5	97.3	-	603
5期末(2017年11月27日)	9,954	0	△ 1.2	10,403	△ 0.2	97.6	-	455
6期末(2018年5月28日)	10,227	50	3.2	10,761	3.4	96.8	-	342

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

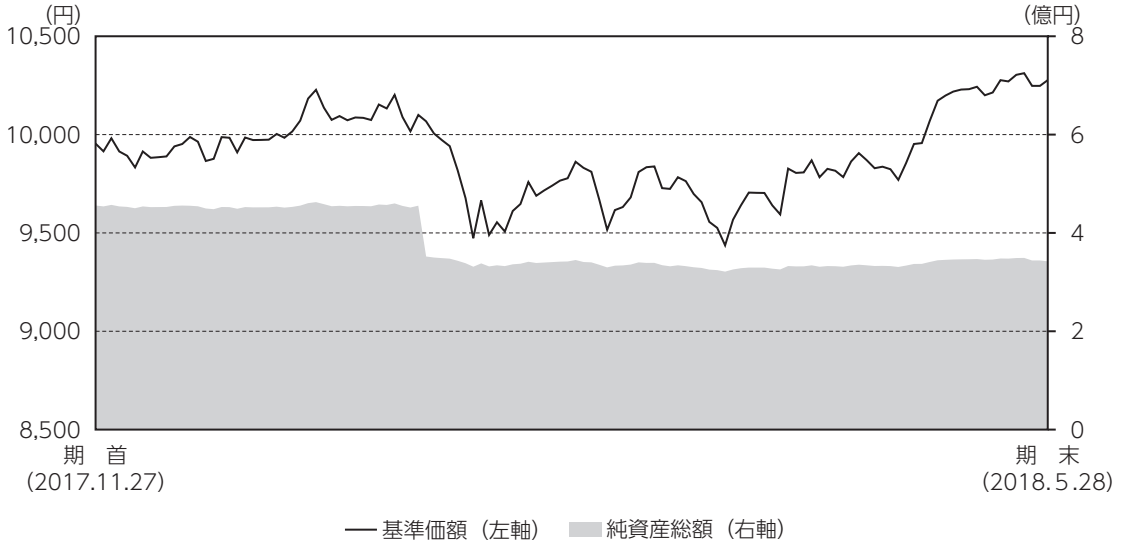
(注4) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,954円

期末：10,227円（分配金50円）

騰落率：3.2%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。米国の長期金利上昇や米中貿易摩擦などが懸念材料となって下落する局面もありましたが、ユーロ圏のマクロ経済指標の改善や対米ドルでのユーロ安の進展、堅調な企業業績などを背景に欧州株式市況が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2017年11月27日	9,954	% -	10,403	% -	% 97.6	% -
11月末	9,914	△0.4	10,441	0.4	97.7	-
12月末	9,984	0.3	10,497	0.9	99.9	-
2018年 1 月末	10,006	0.5	10,679	2.6	97.2	-
2 月末	9,831	△1.2	10,320	△0.8	96.8	-
3 月末	9,705	△2.5	10,051	△3.4	98.4	-
4 月末	9,855	△1.0	10,475	0.7	97.9	-
(期末) 2018年 5 月28日	10,277	3.2	10,761	3.4	96.8	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.11.28～2018.5.28)

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は、ユーロ圏のマクロ経済指標の改善や米国の税制改革進展期待などを背景に、期首から2018年1月中旬にかけて堅調な展開となりました。1月中旬から3月下旬にかけては、ユーロ高の進展や米国の長期金利上昇、米中貿易摩擦などが懸念材料となって下落しました。その後5月中旬にかけては、対米ドルでユーロ安が進展したことや堅調な企業業績を背景に反発基調となりましたが、イタリアの財政規律への懸念から、上昇幅を縮小して期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

インフレ率が低位にとどまる中で世界的な景気回復が続き、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、厳しい価格競争を避けられる企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しや株価の割安感に注視し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017.11.28~2018.5.28)

■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

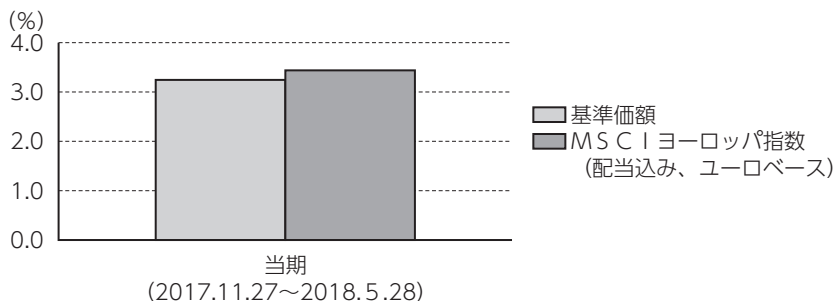
■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、新興国の成長を取り込むなどグローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、生活必需品セクターやヘルスケアセクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は50円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年11月28日 ～2018年5月28日	
当期分配金（税込み）	（円）	50
対基準価額比率	（％）	0.49
当期の収益	（円）	50
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	376

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	116.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	87.02
(c) 収益調整金	2.20
(d) 分配準備積立金	221.13
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	426.80
(f) 分配金	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	376.80

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

インフレ率が低位にとどまり世界的な景気回復が続く中、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。企業によるさまざまな投資の増加や、このところのユーロ安の進展もポジティブな要因とみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2017.11.28~2018.5.28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	88円	0.888%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,897円です。
（投 信 会 社）	(43)	(0.431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(43)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.040	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(4)	(0.040)	
有 価 証 券 取 引 税	3	0.028	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(3)	(0.028)	
そ の 他 費 用	8	0.081	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(7)	(0.073)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.005)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	103	1.037	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年11月28日から2018年5月28日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	15,836	14,500	147,821	142,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年11月28日から2018年5月28日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	440,212千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	565,966千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	488,671	356,686	335,320

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年5月28日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	335,320	96.2
コール・ローン等、その他	13,086	3.8
投資信託財産総額	348,407	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=145.86円、1スイス・フラン=110.38円、1デンマーク・クローネ=17.20円、1スウェーデン・クローネ=12.54円、1ユーロ=128.14円です。

(注3) ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(521,809千円)の投資信託財産総額(524,352千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年5月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	686,928,654円
コール・ローン等	4,744,656
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	335,320,571
未収入金	346,863,427
(B) 負債	344,604,831
未払金	338,521,580
未払収益分配金	1,673,665
未払解約金	1,029,742
未払信託報酬	3,358,927
その他未払費用	20,917
(C) 純資産総額(A - B)	342,323,823
元本	334,733,007
次期繰越損益金	7,590,816
(D) 受益権総口数	334,733,007口
1万口当り基準価額(C / D)	10,227円

* 期首における元本額は457,903,810円、当期中における追加設定元本額は387,634円、同解約元本額は123,558,437円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,227円です。

■損益の状況

当期 自2017年11月28日 至2018年5月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 493円
受取利息	18
支払利息	△ 511
(B) 有価証券売買損益	14,192,190
売買益	32,496,190
売買損	△18,304,000
(C) 信託報酬等	△ 3,379,860
(D) 当期損益金(A + B + C)	10,811,837
(E) 前期繰越損益金	3,400,899
(F) 追加信託差損益金	△ 4,948,255
(配当等相当額)	(73,717)
(売買損益相当額)	(△ 5,021,972)
(G) 合計(D + E + F)	9,264,481
(H) 収益分配金	△ 1,673,665
次期繰越損益金(G + H)	7,590,816
追加信託差損益金	△ 4,948,255
(配当等相当額)	(73,717)
(売買損益相当額)	(△ 5,021,972)
分配準備積立金	12,539,071

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,897,773円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,912,971
(c) 収益調整金	73,717
(d) 分配準備積立金	7,401,992
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	14,286,453
(f) 分配金	1,673,665
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,612,788
(h) 受益権総口数	334,733,007口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、5月28日現在の基準価額（1万口当り10,227円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先 物率 比	純資 産額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
2期末(2016年5月27日)	円 7,866	円 0	% △13.7	8,095	% △12.4	% 95.8	% -	百万円 269
3期末(2016年11月28日)	7,114	0	△ 9.6	7,850	△ 3.0	98.2	-	177
4期末(2017年5月29日)	8,671	0	21.9	9,530	21.4	98.1	-	209
5期末(2017年11月27日)	8,973	0	3.5	10,184	6.9	97.6	-	210
6期末(2018年5月28日)	8,968	0	△ 0.1	10,145	△ 0.4	98.8	-	187

(注1) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

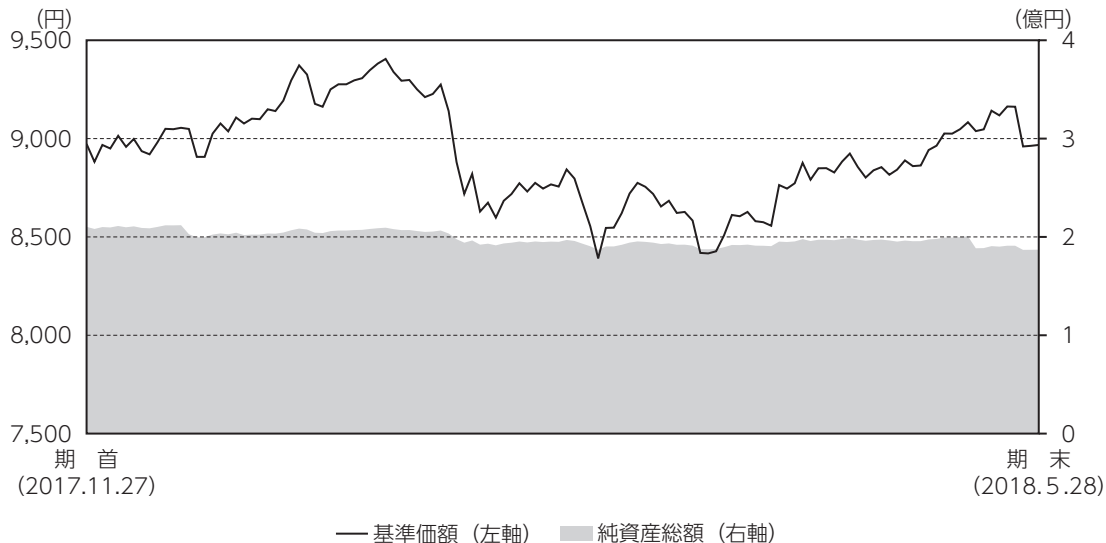
(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：8,973円

期末：8,968円

騰落率：△0.1%

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、基準価額はおおむね横ばいとなりました。ユーロ圏のマクロ経済指標の改善や対米ドルでのユーロ安の進展、堅調な企業業績などを背景に欧州株式市況が上昇したことはプラス要因となりましたが、世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まった局面で欧州主要通貨が円に対し下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2017年11月27日	円 8,973	% -	10,184	% -	% 97.6	% -
11月末	8,950	△0.3	10,202	0.2	97.5	-
12月末	9,140	1.9	10,421	2.3	98.9	-
2018年 1 月末	9,211	2.7	10,613	4.2	98.0	-
2 月末	8,797	△2.0	9,968	△2.1	98.1	-
3 月末	8,605	△4.1	9,651	△5.2	98.9	-
4 月末	8,842	△1.5	10,203	0.2	98.5	-
(期末) 2018年 5 月28日	8,968	△0.1	10,145	△0.4	98.8	-

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.11.28~2018.5.28)

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は、ユーロ圏のマクロ経済指標の改善や米国の税制改革進展期待などを背景に、期首から2018年1月中旬にかけて堅調な展開となりました。1月中旬から3月下旬にかけては、ユーロ高の進展や米国の長期金利上昇、米中貿易摩擦などが懸念材料となって下落しました。その後5月中旬にかけては、対米ドルでユーロ安が進展したことや堅調な企業業績を背景に反発基調となりましたが、イタリアの財政規律への懸念から、上昇幅を縮小して期末を迎えました。

■ 為替相場

為替相場は、ユーロ圏の景気回復を示す良好なマクロ経済指標が発表されたことを背景に、期首から2018年2月上旬にかけて、欧州主要通貨は円に対して上昇しました。その後は、米国の長期金利上昇や米中貿易摩擦などが懸念されて世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、期末にかけてイタリアの財政規律が懸念されたことなどから、欧州主要通貨は円に対して下落しました。

前期における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

インフレ率が低位にとどまる中で世界的な景気回復が続き、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、厳しい価格競争を避けられる企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しや株価の割安感に注視し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017.11.28～2018.5.28)

■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

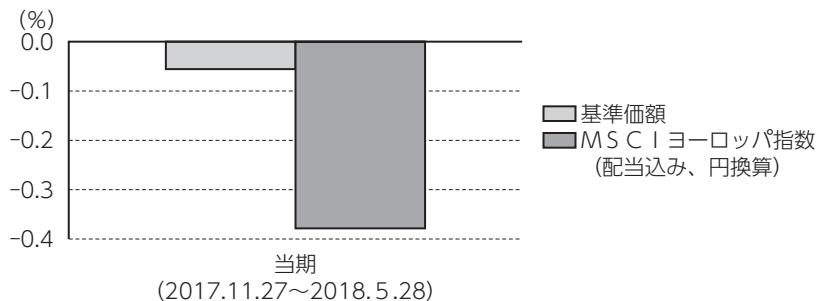
■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、新興国の成長を取り込むなどグローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、生活必需品セクターやヘルスケアセクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2017年11月28日 ～2018年5月28日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	281

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

インフレ率が低位にとどまり世界的な景気回復が続く中、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。企業によるさまざまな投資の増加や、このところのユーロ安の進展もポジティブな要因とみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2017.11.28~2018.5.28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	79円	0.889%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,916円です。
（投 信 会 社）	(38)	(0.431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(38)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.041	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(4)	(0.041)	
有 価 証 券 取 引 税	3	0.030	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(3)	(0.030)	
そ の 他 費 用	7	0.080	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(7)	(0.075)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	93	1.039	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2017年11月28日から2018年5月28日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	1,277	1,200	27,787	26,220

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2017年11月28日から2018年5月28日まで）

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	440,212千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	565,966千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	225,465	198,955	187,037

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年5月28日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	187,037	99.1
コール・ローン等、その他	1,786	0.9
投資信託財産総額	188,823	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド＝145.86円、1スイス・フラン＝110.38円、1デンマーク・クローネ＝17.20円、1スウェーデン・クローネ＝12.54円、1ユーロ＝128.14円です。

（注3）ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（521,809千円）の投資信託財産総額（524,352千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年5月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	188,823,915円
コール・ローン等	1,786,280
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	187,037,635
(B) 負債	1,770,067
未払信託報酬	1,764,800
その他未払費用	5,267
(C) 純資産総額(A - B)	187,053,848
元本	208,573,123
次期繰越損益金	△ 21,519,275
(D) 受益権総口数	208,573,123□
1万口当り基準価額(C / D)	8,968円

*期首における元本額は234,323,380円、当期中における追加設定元本額は1,026,419円、同解約元本額は26,776,676円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,968円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は21,519,275円です。

■損益の状況

当期 自2017年11月28日 至2018年5月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 179円
受取利息	10
支払利息	△ 189
(B) 有価証券売買損益	1,664,529
売買益	1,937,006
売買損	△ 272,477
(C) 信託報酬等	△ 1,770,070
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 105,720
(E) 前期繰越損益金	△13,930,367
(F) 追加信託差損益金	△ 7,483,188
(配当等相当額)	(739,983)
(売買損益相当額)	(△ 8,223,171)
(G) 合計(D + E + F)	△21,519,275
次期繰越損益金(G)	△21,519,275
追加信託差損益金	△ 7,483,188
(配当等相当額)	(739,983)
(売買損益相当額)	(△ 8,223,171)
分配準備積立金	5,125,616
繰越損益金	△19,161,703

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,299,073円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	739,983
(d) 分配準備積立金	3,826,543
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	5,865,599
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	5,865,599
(h) 受益権総口数	208,573,123口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2018年5月28日）

（計算期間 2017年11月28日～2018年5月28日）

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）（以下「欧州の取引所上場等」といいます。）の株式等（以下「欧州の株式等」といいます。） ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）を含みます。
運用方法	①主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。 i. 財・サービス等の輸出 ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要 iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入 等 ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。 ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

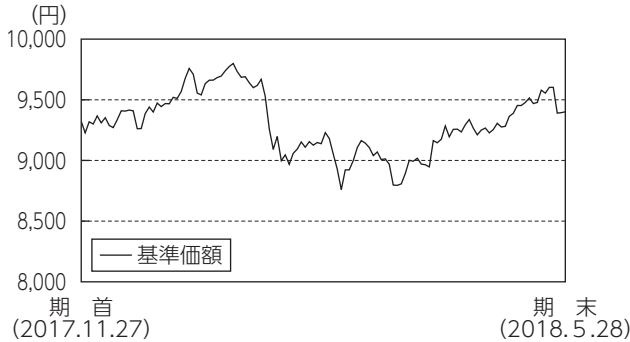
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2017年11月27日	9,322	-	10,184	-	97.6	-
11月末	9,300	△0.2	10,202	0.2	97.5	-
12月末	9,511	2.0	10,421	2.3	99.0	-
2018年1月末	9,600	3.0	10,613	4.2	98.0	-
2月末	9,181	△1.5	9,968	△2.1	98.1	-
3月末	8,994	△3.5	9,651	△5.2	98.9	-
4月末	9,255	△0.7	10,203	0.2	98.5	-
(期末)2018年5月28日	9,401	0.8	10,145	△0.4	98.8	-

(注1) MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,322円 期末：9,401円 騰落率：0.8%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。為替は、世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まった局面で欧州主要通貨が円に対し下落したことがマイナス要因となりましたが、ユーロ圏のマクロ経済指標の改善や対米ドルでのユーロ安の進展、堅調な企業業績などを背景に欧州株式市況が上昇したことが主なプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、ユーロ圏のマクロ経済指標の改善や米国の税制改革進展期待などを背景に、期首から2018年1月中旬にかけて堅調な展開となりました。1月中旬から3月下旬にかけては、ユーロ高の進展や米国の長期金利上昇、米中貿易摩擦などが懸念材料となって下落しました。その後5月中旬にかけては、対米ドルでユーロ安が進展したことや堅調な企業業績を背景に反発基調となりましたが、イタリアの財政規律への懸念から、上昇幅を縮小して期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、ユーロ圏の景気回復を示す良好なマクロ経済指標が発表されたことを背景に、期首から2018年2月上旬にかけて、欧州主要通貨は円に対して上昇しました。その後は、米国の長期金利上昇や米中貿易摩擦などが懸念されて世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、期末にかけてイタリアの財政規律が懸念されたことなどから、欧州主要通貨は円に対して下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

インフレ率が低位にとどまる中で世界的な景気回復が続き、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、厳しい価格競争を避けられる企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しや株価の割安感に注視し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

◆ポートフォリオについて

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過剰感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、新興国の成長を取り込むなどグローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、生活必需品セクターやヘルスケアセクターを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) を掲載しております。

《今後の運用方針》

インフレ率が低位にとどまり世界的な景気回復が続く中、グローバル市場で強い競争力を持つ欧州企業にとって収益機会は拡大していると考えています。企業によるさまざまな投資の増加や、このところのユーロ安の進展もポジティブな要因とみています。差別化できる製品・サービスを背景として高い市場占有率を持ち、グローバル市場で収益拡大が期待される企業を中心に選別したいと考えています。組み入れにあたっては個別企業の事業環境見通しやバリュエーションに注目し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	4円 (4)
有価証券取引税 (株式)	3 (3)
その他費用 (保管費用) (その他)	7 (7) (0)
合計	13

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株式

(2017年11月28日から2018年5月28日まで)

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外	イギリス	百株 116.7 (-)	千イギリス・ポンド 265 (-)	百株 347.6	千イギリス・ポンド 529
	スイス	百株 35.7 (-)	千スイス・フラン 298 (△ 1)	百株 33.9	千スイス・フラン 360
	デンマーク	百株 45.5 (-)	千デンマーク・クローネ 2,626 (-)	百株 21.3	千デンマーク・クローネ 1,756
	スウェーデン	百株 (-)	千スウェーデン・クローネ (-)	百株 16.7	千スウェーデン・クローネ 394

■主要な売買銘柄

株式

(2017年11月28日から2018年5月28日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
GENMAB A/S (デンマーク)	千株 1.45	千円 29,181	円 20,125	BAYER AG-REG (ドイツ)	千株 1.6	千円 21,851	円 13,657
NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)	3.1	16,711	5,390	NOVARTIS AG-REG (スイス)	2.22	20,147	9,075
SHIRE PLC (ジャージー)	2.9	15,127	5,216	GLAXOSMITHKLINE PLC (イギリス)	9.41	19,548	2,077
LONZA GROUP AG-REG (スイス)	0.57	14,247	24,996	SHIRE PLC (ジャージー)	2.9	16,426	5,664
NESTLE SA-REG (スイス)	1.3	11,605	8,927	PANDORA A/S (デンマーク)	1.44	16,203	11,252
GALAPAGOS NV (ベルギー)	0.9	9,815	10,905	SANOFI (フランス)	1.84	16,108	8,754
RENAULT SA (フランス)	0.74	8,329	11,255	GENMAB A/S (デンマーク)	0.69	14,817	21,474
LOGITECH INTERNATIONAL-REG (スイス)	1.7	7,902	4,648	SALINI IMPREGILO SPA (イタリア)	24.94	10,158	407
COMPASS GROUP PLC (イギリス)	3.05	6,778	2,222	RENAULT SA (フランス)	0.76	9,230	12,144
AVEVA GROUP PLC (イギリス)	1.45	6,268	4,323	AMADEUS IT GROUP SA (スペイン)	1.03	8,190	7,952

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外	ユーロ (オランダ)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 4.8	千ユーロ 22
	ユーロ (ベルギー)	百株 13 (-)	千ユーロ 113 (-)	百株 1.5	千ユーロ 14
	ユーロ (ルクセンブルク)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 5.1	千ユーロ 41
	ユーロ (フランス)	百株 10.5 (-)	千ユーロ 101 (-)	百株 47.8	千ユーロ 402
	ユーロ (ドイツ)	百株 4.3 (0.05)	千ユーロ 40 (△ 0)	百株 33.3	千ユーロ 291
	ユーロ (スペイン)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 10.3	千ユーロ 61
	ユーロ (イタリア)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 249.4	千ユーロ 75
	ユーロ (フィンランド)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 30	千ユーロ 15
	ユーロ (オーストリア)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 14.6	千ユーロ 49
	ユーロ (EU 通貨計)	百株 27.8 (0.05)	千ユーロ 256 (△ 0)	百株 396.8	千ユーロ 974

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千円		
BRITVIC PLC	110	78.3	64	9,422	生活必需品
BAE SYSTEMS PLC	150	112.1	72	10,516	資本財・サービス
AVEVA GROUP PLC	-	14.5	34	5,004	情報技術
GLAXOSMITHKLINE PLC	94.1	-	-	-	ヘルスケア
SOPHOS GROUP PLC	45	30	17	2,551	情報技術
DIAGEO PLC	51	36	99	14,505	生活必需品
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	14.6	17.5	105	15,386	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	29	21.8	119	17,418	ヘルスケア
ASHTED GROUP PLC	42	32	74	10,893	資本財・サービス
SAGE GROUP PLC/THE	55	-	-	-	情報技術
IMPERIAL BRANDS PLC	45.3	40.4	111	16,234	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	23.5	23.4	90	13,205	生活必需品
COMPASS GROUP PLC	71.8	94.4	153	22,443	一般消費財・サービス
イギリス・ボンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	731.3 12銘柄	500.4 11銘柄	943 137,583	<26.3%>
(スイス)	百株	百株	千円		
NESTLE SA-REG	24.7	31	236	26,073	生活必需品
FISCHER (GEORG)-REG	1.1	0.7	91	10,044	資本財・サービス
AMS AG	6.1	2	18	2,000	情報技術
NOVARTIS AG-REG	40.7	18.5	139	15,429	ヘルスケア
STRAUMANN HOLDING AG-REG	1.9	1.4	93	10,345	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	-	1.7	68	7,588	情報技術
LONZA GROUP AG-REG	-	5.7	153	16,930	ヘルスケア
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	74.5 5銘柄	76.3 7銘柄	800 88,413	<16.9%>
(デンマーク)	百株	百株	千円		
NOVO NORDISK A/S-B	-	31	944	16,241	ヘルスケア
PANDORA A/S	24.8	10.4	515	8,872	一般消費財・サービス
GENMAB A/S	-	7.6	906	15,588	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	24.8 1銘柄	49 3銘柄	2,366 40,702	< 7.8%>
(スウェーデン)	百株	百株	千円		
ESSITY AKTIEBOLAG-B	62	45.3	1,055	13,235	生活必需品
スウェーデン・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	62 1銘柄	45.3 1銘柄	1,055 13,235	< 2.5%>
ユーロ (アイルランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
CRH PLC	17	17	53	6,794	素材
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	17 1銘柄	17 1銘柄	53 6,794	<1.3%>
ユーロ (オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
UNILEVER NV-CVA	23	18.2	87	11,242	生活必需品
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	23 1銘柄	18.2 1銘柄	87 11,242	< 2.2%>
ユーロ (ベルギー)	百株	百株	千ユーロ	千円	
GALAPAGOS NV	-	9	77	9,966	ヘルスケア
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	5.9	8.4	68	8,773	生活必需品
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	5.9 1銘柄	17.4 2銘柄	146 18,740	< 3.6%>

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (ルクセンブルグ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
STABILUS SA	20.9	15.8	134	17,178	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	20.9 1銘柄	15.8 1銘柄	134 17,178	< 3.3%>
ユーロ (フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
KERING	1.9	0.7	34	4,372	一般消費財・サービス
LEGRAND SA	21.1	16.2	108	13,866	資本財・サービス
PERNOD RICARD SA	6.7	4.4	64	8,209	生活必需品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	3.7	4.1	125	16,068	一般消費財・サービス
ACCOR SA	30.57	23.97	116	14,906	一般消費財・サービス
CAPGEMINI SE	11	9.5	110	14,121	情報技術
ORPEA	10	7.4	81	10,506	ヘルスケア
RENAULT SA	16.9	16.7	143	18,324	一般消費財・サービス
SANOFI	18.4	-	-	-	ヘルスケア
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	120.27 9銘柄	82.97 8銘柄	783 100,375	<19.2%>
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
BAYER AG-REG	16	-	-	-	ヘルスケア
SIEMENS AG-REG	9.9	7.4	85	10,955	資本財・サービス
FRESENIUS SE & CO KGAA	23.9	18.3	124	15,894	ヘルスケア
UNITED INTERNET AG-REG SHARE	14.5	11	60	7,693	情報技術
SAP SE	-	4.3	42	5,390	情報技術
KOENIG & BAUER AG	22.4	16.7	114	14,626	資本財・サービス
PUMA SE	-	0.05	2	315	一般消費財・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG	27.7	27.7	65	8,451	情報技術
KRONES AG	4	4	43	5,515	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	118.4 7銘柄	89.45 8銘柄	537 68,842	<13.2%>
ユーロ (スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
AMADEUS IT GROUP SA	10.3	-	-	-	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	10.3 1銘柄	- -	- -	< ->
ユーロ (イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円	
SALINI IMPREGILO SPA	249.4	-	-	-	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	249.4 1銘柄	- -	- -	< ->
ユーロ (フィンランド)	百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	165	135	69	8,953	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	165 1銘柄	135 1銘柄	69 8,953	< 1.7%>
ユーロ (オーストリア)	百株	百株	千ユーロ	千円	
PALFINGER AG	24.3	9.7	31	4,083	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	24.3 1銘柄	9.7 1銘柄	31 4,083	< 0.8%>
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	754.47 24銘柄	385.52 23銘柄	1,843 236,209	<45.2%>
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,647.07 43銘柄	1,056.52 45銘柄	- 516,144	<98.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売相場場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものである。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2018年5月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	516,144	98.4
コール・ローン等、その他	8,208	1.6
投資信託財産総額	524,352	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=145.86円、1スイス・フラン=110.38円、1デンマーク・クローネ=17.20円、1スウェーデン・クローネ=12.54円、1ユーロ=128.14円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(521,809千円)の投資信託財産総額(524,352千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年5月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	524,352,864円
コール・ローン等	7,663,198
株式(評価額)	516,144,580
未収配当金	545,086
(B) 負債	2,010,832
未払解約金	2,000,000
その他未払費用	10,832
(C) 純資産総額(A - B)	522,342,032
元本	555,641,110
次期繰越損益金	△ 33,299,078
(D) 受益権総口数	555,641,110口
1万口当り基準価額(C / D)	9,401円

* 期首における元本額は714,136,614円、当期中における追加設定元本額は17,113,867円、同解約元本額は175,609,371円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり)356,686,067円、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジなし)198,955,043円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,401円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は33,299,078円です。

■損益の状況

当期 自2017年11月28日 至2018年5月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,842,613円
受取配当金	8,855,070
受取利息	1,079
支払利息	△ 13,536
(B) 有価証券売買損益	748,434
売買益	44,280,739
売買損	△43,532,305
(C) その他費用	△ 437,442
(D) 当期損益金(A + B + C)	9,153,605
(E) 前期繰越損益金	△48,428,187
(F) 解約差損益金	7,389,371
(G) 追加信託差損益金	△ 1,413,867
(H) 合計(D + E + F + G)	△33,299,078
次期繰越損益金(H)	△33,299,078

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。